

グレース・オブ・ゴッド 告発の時 (2019)

GRACE A DIEU
BY THE GRACE OF GOD

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 137分

初公開日 2020/07/17

公開情報 キノフィルムズ=東京テアトル

映倫 G

【キャッチコピー】

沈黙は、捨てた。

【解説】

「8人の女たち」「危険なプロット」のフランソワ・オゾン監督がフランス中を震撼させた“プレナ神父事件”を描いた社会派実話ドラマ。長年にわたって少年への性的虐待を繰り返していたプレナ神父に対し、大人になった被害者たちが勇気を出して声をあげるまでの葛藤の行方をリアルな筆致で描き出す。主演は「わたしはロランス」のメルヴィル・プポー、共演にドゥニ・メノーシェ、スワン・アルロー。ベルリン国際映画祭でみごと銀熊賞（審査員グランプリ）を受賞。

フランスのリヨンで妻と子どもたちに囲まれ幸せな日々を送るアレクサンドル。ある日、彼が幼少期に性的虐待を受けた相手であるプレナ神父が、今も子どもたちに聖書を教えていると知り、過去の被害を告発する決意をする。やがて教会関係者が被害を把握しながらも、責任から逃れるために長年にわたって事件を隠ぺいしていた事実が明るみになる中、最初は関わることを拒んでいたフランソワや長年一人で苦しんできたエマニュエルら、同じ虐待のトラウマを抱える被疑者の輪が徐々に広がっていくのだったが…。

【クレジット】

| | | | |
|----|---------------|---------------------|---------|
| 監督 | フランソワ・オゾン | Francois Ozon | |
| 製作 | エリック・アルトメイヤー | Eric Altmayer | |
| | ニコラス・アルトメイヤー | Nicolas Altmayer | |
| 脚本 | フランソワ・オゾン | Francois Ozon | |
| 撮影 | マニュエル・ダコッセ | Manuel Dacosse | |
| 美術 | エマニュエル・デュブレ | Emmanuelle Duplay | |
| 衣装 | パスカリーヌ・シャヴァンヌ | Pascaline Chavanne | |
| 編集 | ロール・ガルデット | Laure Gardette | |
| 音楽 | エフゲニー・ガルペリン | Evgueni Galperine | |
| | サーシャ・ガルペリン | Sacha Galperine | |
| 出演 | メルヴィル・プポー | Melvil Poupaud | アレクサンドル |
| | ドゥニ・メノーシェ | Denis Menochet | フランソワ |
| | スワン・アルロー | Swann Arlaud | エマニュエル |
| | エリック・カラヴァカ | Eric Caravaca | |
| | フランソワ・マルトゥーレ | Francois Marthouret | |
| | ベルナール・ヴェルレー | Bernard Verley | |

| | |
|-------------|--------------------|
| ジョジアヌ・バラスコ | Josiane Balasko |
| マルティーン・エレール | Martine Erhel |
| エレヌ・ヴァンサン | Helene Vincent |
| フランソワ・シャト | François Chattot |
| フレデリック・ピエロ | Frederic Pierrot |
| オレリア・プティ | Aurelia Petit |
| ジュリー・デュクロ | Julie Duclos |
| ジャンヌ・ローザ | Jeanne Rosa |
| アメリ・ドール | Amélie Daure |
| ニコラ・ブリデ | Nicolas Bridet |
| ピエール・ロタン | Pierre Lottin |
| フェイリア・ドゥリバ | Fejria Deliba |
| バイヤ・レハズ | Baya Rehaz |
| ステファヌ・ブレル | Stéphane Brel |
| クリスチャン・シニジェ | Christian Sinniger |
| ティミ=ジョワ・マルボ | Timi-Joy Marbot |